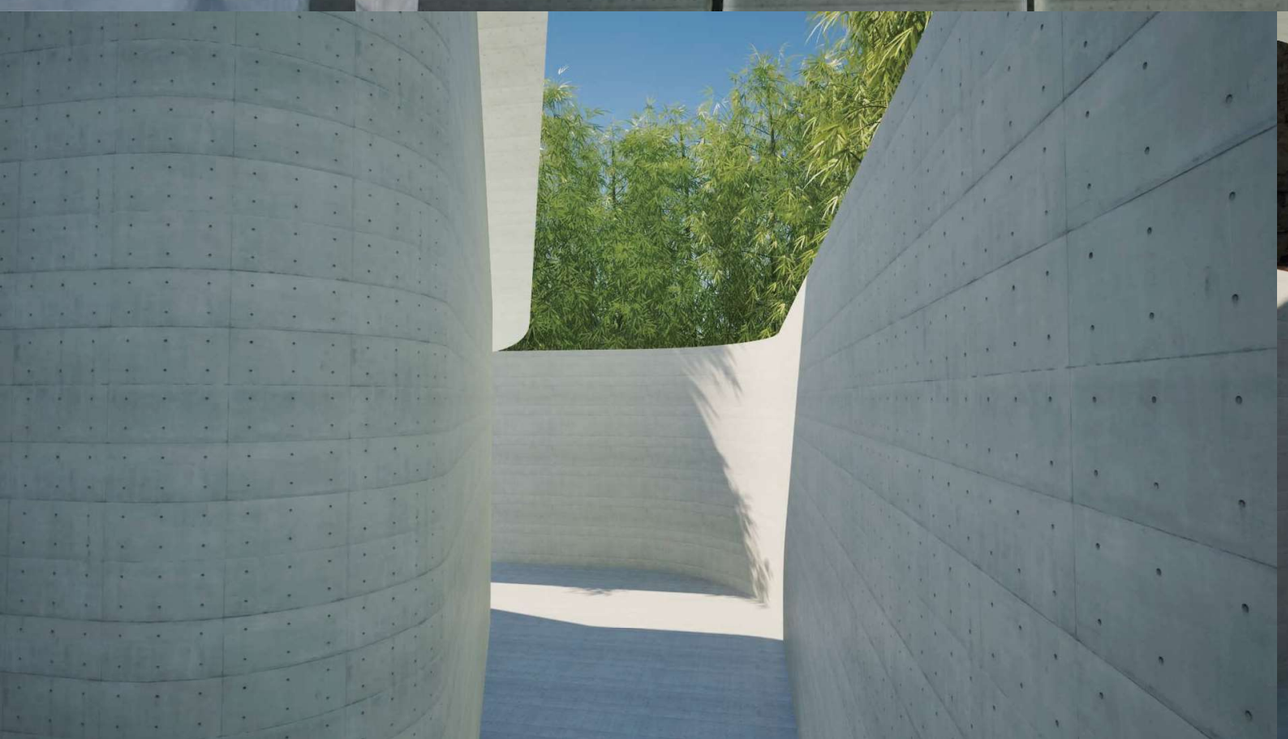
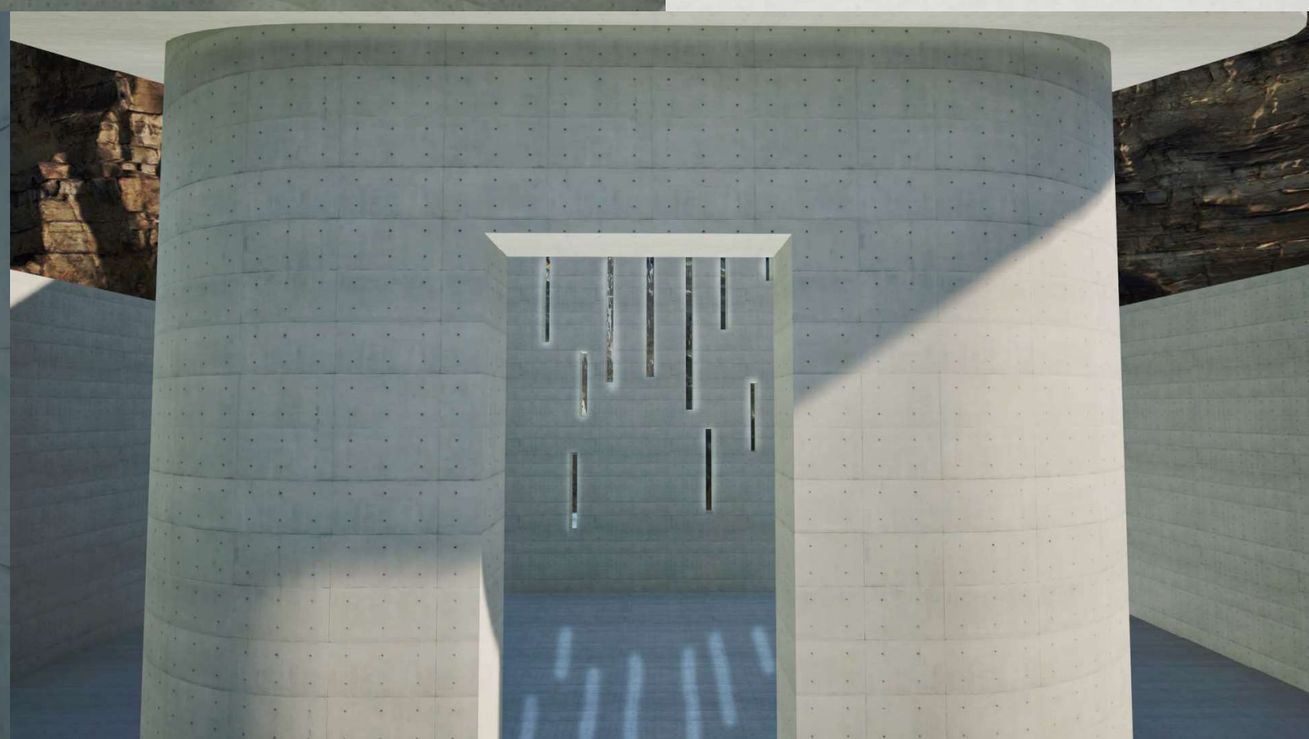
聴象風景

～耳で聴いて、心で感じる～

敷地は和歌山県、那智勝浦にある那智の滝
現代人の多くはノイズキャンセリング機能のある
イヤホンで音楽を聴き、都会の喧騒や環境音を
遮断し、自分の世界を守っている。
日本人は古くからヒグラシのなく声や川のせせらぎ
など自然の音色とともに四季の移ろいや風景を
想像し、趣を感じてきた。
都会の喧騒や日々の暮らしに疲れてしまった人々
に落ち着き、癒しを与える場として設計した。
細いスリット状の開口部から差し込む光と風景、
そして滝の音から、雄大な自然を想像し大地と
一体となる体験を提供する